

★その他の山野草 =夏=

No.	名前・画像	季節	説明
⑫	<p>【ネジバナ】</p> 	<p>夏 (7月上旬)</p>	<p>別名はモジズリ、花序がねじれていることによる。螺旋状に咲き、右巻きと左巻きがある。芝地や日当たりのよい草地に生える。 これが咲き出すと本格的な夏の到来となる。</p>
⑬	<p>【ボタンクサギ】</p> 	<p>夏 (7月上旬)</p>	<p>竜王山では2箇所群生しており、開花は7～9月で花期は長い。カラスアゲハのように大形蝶がストローをいっぱい差し込み吸蜜する。</p>
⑭	<p>【コオニユリ】</p> 	<p>夏 (7月中旬)</p>	<p>この花が満開になった姿は、梅雨明けの夏空の下によく映える。かつては竜王山の草地が真っ赤になるほど花が見られたが、現在では個体数が減少している。</p>
⑮	<p>【ウバユリ】</p> 	<p>夏 (7月中旬)</p>	<p>もみじ谷の大群生地に咲き始めた、竜王山を代表する花の一つ。花が咲くころ葉(歯)が枯れてないので姥(うば)百合と呼ばれている。</p>
⑯	<p>【ヤブミョウガ】</p> 	<p>夏 (8月下旬)</p>	<p>薄暗い林の中や湿気が多い土地を好む、高さ0.5～1mの多年草。花は輪生状につき両性花と雄花が混じっている。もみじ谷のニガクサ付近で見られる。</p>